

希望が香る、広報誌。

みみはら

vol.16



特集1

より安全に手術を受けていただくために

特集2

医療機器を守るスペシャリスト



特集
**周術期
 支援
 センター**

より安全に
 手術を受けて
 いただくために



「周術期」
 —手術前・術中・術後—
 切れ目なくチームで対応

この度、当院では周術期支援センターを設立することになりました。「周術期支援センターって何ぞや？」と思われる方も多いかと思いますが。昨今、医療技術の進歩に伴い、手術を受けられる患者さんの高齢化や重症化が進み、周術期（手術前・術中・術後の期間をまとめて「周術期」と

いいます）の安全確保には細心の注意が求められています。当センターは、医師、看護師、薬剤師、歯科医師、理学療法士、管理栄養士など多職種スタッフがお互いの専門性を活かしながら情報共有し、チームとして手術を受けられる患者さんを支援する部門です。

これまで事前に手術を受けられる患者さんの健康状態や持病を把握し、「問題なく手術を受けられる状態なのか」などのチェックは医師が単独で行うことがほとんどでした。しかし時間的な制限もあり、手術直前に重大な持病がみつかり、手術が延期になるようなこともありました。現在は周術期支援センターとしてチームで事前の確認を行い、必要な検査の追加や評価、場合によっては他科への診察依頼なども行っている

ます。今後は手術後の痛みの緩和や、早期回復につながるような術後のサポートにも力を入れていきたいと考えています。

周術期支援センター
 センター長・麻酔科部長

鎌本 洋通
かまもと ひろみち

- 主な専門分野
 臨床麻酔（心臓血管麻酔他）、ペインクリニック
- 主な認定資格
 医学博士
 麻酔科標榜医
 日本麻酔科学会専門医・指導医
 日本ペインクリニック学会専門医
 日本心臓血管麻酔学会専門医
 臨床研修指導医 緩和ケア研修会修了
 JB-POT 認定



周術期支援センター
 センター長 麻酔科部長 **鎌本 洋通**
 Kamamoto Hiromichi

緊急時もサポート 専従看護師の役割

患者さんにとって、手術を受けるということは、人生における一大イベントであり、様々な不安を抱えていると思います。

今年度新しく設立された周術期支援センターは、専



従で看護師が在籍しています。手術を受けられる患者さんに、安心して治療を受けていただけるように、手術が決定してから退院するまで、専門のスタッフと連携して、患者さんを支えています。

手術が決まった時は、手術前の検査に異常がないかを確認します。異常がある場合は、医師と相談して、必要な検査や他の診療科につなぎます。

全身麻酔を受ける患者さんは、麻酔科医師の診察があり、手術を受ける患者さんの健康状態をチェックし、麻酔方法の説明をします。その後、周術期支援センターの看護師が待機していますので、手術で不安に思っていることなど、気軽にご相談ください。

緊急手術では、短時間の中でも、安全に手術を受けられるよう周術期支援センターがサポートしています。

全ての患者さんに安心して手術を受けていただき、「この病院で手術を受けてよかった」と思っていただけのように、今後努力してまいります。

副センター長(看護師)
磯尾 恭子

麻酔科医
木下 みやび
きのした



＋ くすりのハナシ vol.12

＜医療用麻薬について＞ 痛みと上手につきあうお手伝い

がんの痛みのコントロールでは、しばしば「医療用麻薬」が使われます。皆さんは医療用麻薬にどのようなイメージをお持ちですか？「最後の手段だ」「寿命が縮まる」「依存性がある」「副作用がある」。このようなイメージを払拭して頂くために、医療用麻薬についてご説明します。

医療用麻薬とは、脊髄や脳の痛みを伝える神経組織にある、オピオイド受容体と呼ばれる部位に作用して痛みを止める薬です。法律で医療用に使用が許可されている麻薬です。

使うと寿命が縮まる？

寿命は縮まりません。過去の不適切な使い方として、亡くなる直前になって使用していたことがあり、そのイメージが残ってしまっ

ているようです。痛みを取って快適に過ごすことは、精神衛生上良いだけではなく、生命を支えることにもつながります。

中毒になってしまうのではないか？

痛みがない時に医療用麻薬を使用すると、ドパミンが大量に放出され、快感状態になります。そして、これが長く続くと中毒状態になってしまいます。しかし痛みがある時は、医療用麻薬を使用してもドパミンの放出は抑えられま

す。そのため、快感・中毒状態にはなりません。

痛みのある人が医療用麻薬を適切に長期間使用し続けても中毒・依存になることはない科学的な研究によっても十分証明されています。

副作用があるのでは？

副作用は医療用麻薬でも生じることがありますが、多くの副作用は防ぐことが出来ます。主な副作用は「便秘」・「吐き気」です。それぞれの症状にあわせてお薬が出ることがありますが、服用を続けるうちに治まってくる場合もあります。ただし、痛みをとるための量よりもはるかに多く使用すると、呼吸が遅くなることがあるので注意が必要です。

医療用麻薬は他の薬と同様正しく使用すれば安心して使用できる薬です。

私たちはその人らしい生活を維持するために、医療用麻薬を正しく使用し上手に痛みとつきあうお手伝いをします。

(薬剤師 石野愛弓)



医療機器を守る スペシャリスト

把握・清掃・始業点検し、患者さんに安心・安全でお使いいただけるように、整備しています。そのために、年間約20,000件の点検、約500件の修理を実施しています。

医療機器の発展はめざましいものがあります。増え続ける医療機器を、医師や看護師が全て把握し管理を行うのは困難です。そこで大切な役割を果たすのが、医学的な知識と工学的な技術をあわせもつ「臨床工学技士」です。

365日24時間、臨床工学士が院内に常駐しています。年間5,500台以上の救急車を受け入れており、緊急カテーテル検査や人工透析、人工心肺、内視鏡検査などの操作および機器対応に「医療機器のスペシャリスト」として重要な役割を果たしています。緊急手術の際も、技士が常駐しているため機器の迅速な調整、速やかな治療が可能です。人工呼吸器の不具合なども、即座に対応できます。

医療機器の中央管理も大切な役割です。検査機器以外のすべての医療機器を、集中的に一元管理しています。全てのポンプ類などの台数

24時間常駐！
だから安心・だから安全

消化器内科 ・ 耳鼻咽喉科

さかい社の杜クリニック

(写真左) さかくち ゆうたく
坂口 雄沢 院長
1999年 関西医科大学医学部卒業
関西医科大学 内科研修医
2001年 関西医科大学付属岡山病院 内科助手
2008年 関西医科大学付属岡山病院 消化器科副科長
2014年 関西医科大学付属岡山病院 消化器科副科長
2016年 関西医科大学付属岡山病院 消化器科副科長
2017年 さいかの杜クリニック 副院長
2018年 さいかの杜クリニック 開設

(写真右) さかくち まりこ
坂口 麻理子 副院長
2002年 関西医科大学医学部卒業
関西医科大学 耳鼻咽喉科研修医
2007年 関西医科大学付属岡山病院 耳鼻咽喉科助手
2010年 関西医科大学付属岡山病院 耳鼻咽喉科助手
2011年 関西医科大学付属岡山病院 耳鼻咽喉科助手
2018年 さいかの杜クリニック 副院長



45年前、3床の透析ベッドから

1974年、当院が開設20周年をむかえた翌年人工透析（3床）を開始したのが、当科のはじまりです。1979年、旧老松診療所を経て、2015年現病院新築により院内透析室72床を有するにいたしました。

従来の血液透析の他、機器管理全般に業務拡張し、メンバーは23名在籍しています（男性19名、女性4名）。在宅で呼吸器を使用されていた患者さんが入院された時、「専門の技士さんが見てくれてうれしい」と喜んで頂いたことは忘れられません。わたしたちの仕事は医療の発展と

もに広がり続けるため、現状維持では院内の医療全体が滞りかねません。日々研鑽を積み、一方で技術だけでなく患者さんに寄り添う心をけして忘れず、「多職種チーム」の一員として要の役割を果たしてまいります。

おもな業務内容

- 医療機器中央（集中）管理：シリンジポンプ・輸液ポンプ・人工呼吸器などの清掃消毒・院内修理・業者への修理依頼
呼吸器ラウンド（2回/日）／除細動器点検確認ラウンド（週1回）
- 血液浄化：透析・特殊療法・腹水濾過濃縮・24時間CHDFなど
- 循環器：①CAG・PTCA・アブレーション（不整脈治療）・PTA ②ペースメーカー・ICD・CRTD 植え込み時の設定・病室や外来でのチェック・在宅患者ケアネットワーク管理 ③大動脈内バルーンポンピング（IABP）④経皮的心臓補助装置（PCPS）
- 手術室：人工心臓・自己血回収・内視鏡手術時の機器セッティング・下肢静脈瘤レーザー焼却時のレーザー操作・泌尿器科BIOJET（先進医療）の操作
- その他：呼吸器等の生命維持装置患者さんの院内搬送付き添い、転送時救急車への同乗など



居心地の良いクリニックを目指し、地域医療に貢献したい！

医師を目指したきっかけは？

院長・両親が地元で内科クリニックを開業しており、地域医療の一端を担う姿を見て育ちました。私自身もいつかその仕事をできればと医師を目指しました。副院長・父も祖父も耳鼻科医で、身近に感じる職業であり、誇らしくもありました。病気で困っている人の役に自分も立ちたいと思いました。

貴院の特色はどんなところでしょうか？

なんと！いつでも内科医師と耳鼻科医師の2人が常勤しているというのが特徴です。内科は高血圧、糖尿病、高脂血症などの一般内科疾患から消化器病までカバーします。特に消化器病は消化器病・肝臓・内視鏡専門医である院長が担当し、鎮静剤を使用した苦痛の少ない胃・大腸内視鏡検査、経鼻内視鏡検査ができます。また肝疾患は超音波エコーを使用し様々な肝疾患に対応致します。

耳鼻科は最先端のCT検査機器、内視鏡検査、聴力検査機器を取り入れ、みみはなのどの範囲での疾患すべてを網羅し、患者さんのお役に立てたいと思っております。耳掃除や鼻吸いなどちょっとしたことでぜひご相談ください。素早い診断と治療を目指して日々努力しております。

出来るだけ待ち時間の長さを解消できるように会計は自動精算機でお支払いをお願いしています。使用方法がわからない場合はコンシェルジュにお気軽にお尋ね下さい。また、耳鼻科の午後診療は完全予約システムを取り入れています。予約は初診でもネット上でもとることができます。問診もネット上から送信すれば来院時の手間を省けますので御協力を宜しくお願いいたします。

地域医療について

内科・耳鼻科ともに近所の子供たち、老若男女問わず多くの人にお役に立ちたいと思っています。ささいな相談事から緻密な検査治療まで幅広く対応できることを目指します。

耳鼻総合病院への希望・要望

耳鼻咽喉科は常設がないときいておられますので、耳鼻科疾患のご相談があれば気兼ねなくご紹介いただきたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

最後に一言お願いします

ソフト面においてもハード面においても患者さんが居心地の良いクリニックを目指して日々研鑽を積んでおります。どうぞ宜しくお願い致します。



耳鼻科待合室側から見た受付の様子。居心地の良さが容易に想像できます。

スタッフ	医師2名・看護師8名・事務12名
設備・機器	上下部内視鏡、経鼻内視鏡、超音波エコー、耳鼻科CT、聴力検査、耳鼻科用レーザー、レントゲン、脈波測定器、血算CRP測定器、肺機能検査、ピロリ菌尿素呼吸気試験、電子カルテ、ファイリングシステム



外来診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	○	○	○	×	○	○	△ 内科のみ診療
12:00~14:00(検査・手術)	△	△	△	×	△	△	△ 内科のみ診療
14:00~17:00	○*	×	○*	×	○*	×	×

△予約制 診察検査 ※耳鼻咽喉科のみ予約制 休診：火曜午後/木曜日/日曜日(耳鼻咽喉科のみ)・祝日
〒590-0015 堺市堺区南田出井町4-1-36
TEL.072-221-8733
URL.https://sakai-ymc.jp/



食べる
ことは

生きる
こと

16

溝井 克志(調理師)

患者さんひとりひとりにおいしく食べてもらえるように、調理しています。

小野 夏希(管理栄養士)

病院の給食=美味しいと思って頂けるような献立を考えられるよう、日々研究しています。ヨガを始めました。体を動かすことで、心身ともにリフレッシュしています。



かぶの肉詰め

材料 2人分 [1人あたり] エネルギー/179Kcal 塩分/1.2g

かぶ…2個
A: かぶの葉と茎…1個分 かぶの中身…2個分 鶏ミンチ…50g
おろし生姜…2g 片栗粉…小さじ1 卵…1個
B: だし汁…1カップ しょうゆ…小さじ1 みりん…小さじ1
塩…少々
柚子の皮…適量 水溶き片栗粉

作り方

- 下ごしらえ
- ①かぶの葉と茎を切り落として皮をむく。
 - ②茎切り口に包丁を入れてくり抜き、スプーンで中身をすくい取る。
 - ③くり抜いたかぶの中身をみじん切りにし、フライパンで炒めて水分を飛ばす。
 - ④切り落としたかぶの葉と茎を熱湯で3、4分茹でて、水気を切りみじん切りにする。

- ①Aを混ぜ合わせて、タネを作る。
- ②かぶの穴に小麦粉を薄くまぶし、タネを詰めていく。
- ③鍋にBを入れてかぶを並べ、中火にかける。
煮立ったらふたをして弱火にし、15分間煮る。
- ④かぶが柔らかくなれば、取り出して器に盛る。
- ⑤鍋に残った煮汁に水溶き片栗粉を入れ、とろみがつけばかぶの上からかける。
- ⑥千切りにした柚子の皮を添えて完成。

冬野菜が甘いのは、寒さでも凍らないようにするために水分を減らして、糖分を増すためだと言われています。最近では季節を問わず様々な野菜を見かけるため、旬が見えにくくなっていますが、旬の野菜は旨みも栄養価も高くなっています。今回は旬のかぶの栄養を丸ごと取り入れたメニューをご紹介します。

かぶの葉は緑黄色野菜に分類され、ビタミンA、B1、B2、Cが含まれています。ミネラルのカルシウムや鉄分、さらに食物繊維も含まれています。

廃棄してしまうことの多い葉ですが、葉は丸い根(胚軸)の部分より栄養素が多く含まれています。ビタミンCにおいては、葉は根の4倍も多く含まれています。100gあたりのビタミンC含有量がほうれん草の2倍に相当します。かぶを調理するときは、丸い根だけではなく、ぜひ葉も使用してみてください。

葉にこそ、栄養が

座位行動(座り過ぎ)を減らそう

長時間の座位行動(座り過ぎ)は総死亡および肥満、糖尿病、冠動脈疾患の発症リスクを高めるといわれています。座位行動は1.5メッツ(メッツ=身体活動の強さ)以下の行動を指し、座って・寝そべてテレビを見る、スマホ・タブレットを操作する、自動車の運転、座って読書等が該当します。1日の座位行動が4~8時間、8~11時間、11時間以上と長くなるにつれ総死亡リスクが11%ずつ上昇します。*1

*1 van der Ploeg HP, Chey T, Korda RJ, et al. Sitting time and all-cause mortality risk in 222,497 Australian adults. Arch Intern Med 2012; 172: 494-500

メッツ	生活活動
1.8	立位(会話、電話、読書)、皿洗い
2.0	ゆっくりとした歩行(非常に遅い)、料理や食材の準備、洗濯、洗車・ワックスがけ、子供をかかえながら立つ
2.2	子供と遊ぶ(座位、軽度)
2.3	ガーデニング(コンテナを利用する)、動物の世話、ピアノ演奏
2.5	植物への水やり、子供の世話、仕立て作業
2.8	ゆっくりとした歩行(平地・遅い)子供・動物と遊ぶ(立位、軽度)

ストレッチは
2.3メッツ

立つだけでも1.8メッツの活動になります。工作中・テレビを観ている間のストレッチで長時間の座りすぎを減らしましょう。



注意点: 身体に痛みのある方は必ず医師と相談し、運動中に痛みが出る場合は中止してください。

運動トレーナーの どこでも 体操

Lessons 16



健康増進室 健康運動指導士 春川 智弘

略歴/大阪ビジネスカレッジ専門学校 スポーツ学科
趣味: ドライブ・スポーツ観戦
読者へひとこと: 日々の運動に取り入れてみましょう!

「肩のストレッチ」



「お尻から腰にかけてのストレッチ」

膝を抱えて手前にひきよめます。

がん相談支援センターのご案内

2017年大阪府がん診療拠点病院に指定され、がん患者・家族様などから相談を受ける窓口として、1階サポートセンター内にがん相談支援センターがごございます。

8A 患者相談窓口
Patient Counselling Reception

がん相談支援センター
Cancer Consultation and Support Room

仕事は
どうしたらいいか

がん告知後の
治療や病院は
どうしたらいいか

気持ちの
しんどさにつ
いて

がん治療に
かかるお金は
どれくらいか

どんなふうに
家族(親・子供)に
伝えたらいいか

など

＼ご相談ください／



相談時間 平日 9:00~16:00

相談場所・方法 1階8番 がん相談支援センターで対面か電話相談

対応者 がん関連の認定看護師・ソーシャルワーカー・事務
(必要時:臨床心理士・薬剤師・栄養士につなぎます)



お問合せ

耳原総合病院

TEL.072-241-0501

がん相談支援センター(1階8番)

お気軽に
ご相談ください。

MIMIHARA 人

マイ・ブームは?

カフェめぐりをして、
気に入ったカフェの
コーヒー豆を購入し家
で挽いて楽しむ。

大切にしているものは?

笑顔を絶やさないようにして
います。

なぜ、今の職場に?

宮野くんからの誘いもあり、そ
して循環器をもっとやってみたい
という気持ちから。

あなたからみた、耳原は?

地元住民が立ち上げた病院がこ
まで大きくなったことを思うと、
凄い病院だと思います。いろ
んな困難を乗り越えた病院なので、
これからも困難を乗り越えて地元
の人たちを癒やしていく病院だ
と思っています。

臨床工学技士(入職6年目)
AKAMA HAJIME

赤間 創造

1985年生/川西市出身

特技は?

「ブラックバス釣り」学生時代は琵琶
湖によく通い、ブラックバスとの駆け
引きを楽しみながら早朝から真っ暗に
なるまで竿を投げていました。琵琶湖
の真ん中でもしたくて船舶免許を取得
しましたが、最近は全く行けていま
せん。また通いたいですね。

大切にしているものは?

治療されている患者さんの心配・不安・
悩みがわかる医療従事者であることを心
がけ、【気づき】を大事に少しでも手助
けできるようと思っています。

なぜ、今の職場に?

専門職の育成と病院の方針にあり、患者さんに
良い医療を提供できることにつながり、働きや
すい環境が整備されていると思ったので。

あなたからみた、耳原は?

明るいイメージです。「地域に根付き地域ととも
に」まさにその通りであり、患者さんとの強い信
頼関係に成り立っているものだと思います。

臨床工学技士(入職9年目)
MIYANO SHINYA

宮野 伸也

1984年生/堺市出身



に納得し、食餌管理や皮膚を清潔に保つ努力を重ねながら、犬の様子を見せるため何度も来店されるようになりました。そのうちに、皮膚炎の原因がダニによるものと判明し、私は一層のケアとして、保湿入浴剤を試してみました。すると痒みが減り、穏やかに眠れる程に皮膚の状態が良くなり、家でもドッグフードをしっかり食べ、肥満気味だった体重も減りました。咬みつきも少なくなり、触られることもあまり嫌がらなくなってきたのです。

犬のケアが順調に進んでくると、飼い主には笑顔が増えてきました。引きこもりがちだった生活も前向きで行動的なものになっていきました。来店されたときの話題も広がり、家族のこじや身近なできごとなどを明るく話されるようになり、犬のケアを続ける費用を捻出するために働きに出られるようになったのです。飼い主の生活や表情が変わってくるのと、犬は飼い主が働きに出かけている間、私の所で遊んだりハウスで眠ったりと、落ち着いて過ごすことができるようになってきました。



その後、犬が高齢になり下半身に麻痺が出ましたが、車いすを着けての遊びやお散歩など、飼い主は犬との生活を楽しみながらも懸命のケアと介護を続けておられました。それでも犬の病気は少しずつ進行し、寝たきりになってしまいました。ある日、犬の様子が良くないと店に

来られ、一緒に見守っている時に、犬は安らかに息を引き取ったのです。飼い主はとても悲しみ泣き叫びましたが、すぐにこの犬の死を受け入れ、思い出話をする事ができました。

この飼い主と犬との関係を見させていただいた私にとって、犬の姿は飼い主の生活の在り方で変わっていくのだと、深く学ぶことができたのです。

いのちの
キモチ

16

暮らしを変えれば・・・

今回は、飼い主が生活を変えていくことで、犬の姿が変わってきた一つの例を書いてみたいと思います。

こんな犬が来たことがありません。その犬は皮脂で皮膚や被毛がべたつき、かき傷だらけでかさぶたも多く酷い皮膚炎でした。肥満気味で、指間が腫れて血ぶくれができ、耳の中も汚れていて全身から悪臭がしました。ケアをしようにもハウスに入ったままで名前を呼んで



き、耳の中も汚れていて全身から悪臭がしました。ケアをしようにもハウスに入ったままで名前を呼んで

も無視し、触ろうとすると嫌がり咬みつくのです。家でもよく吠え、唸り、咬みつき、食餌もおやつばかり食べていたそうです。一目見て、この皮膚の状態は、毛穴に寄生するダニが原因かも知れないと思いました。飼い主の表情も暗く、力のない声で話されるので、もしかすると辛い生活をしておられるのではないかと心配しました。ずっと後になって聞いたのですが、この飼い主は生活や家族のことで悩み、不眠と体調不良で通院を重ねる日を送っていたの



清潔に保つためのシャンプーの方法をアドバイザーとし、飼い主自身も健康に気をつけて犬に笑顔で接してほしいと話しました。飼い主は私の話

だそうです。その上、動物病院に通い続けても犬の状態は良くならず、気が重たかったとのことでした。

私は、犬の食餌管理と皮膚を



		月	火	水	木	金	土
内科	総合診療センター外来 紹介・午前診	岩崎桂子(糖尿病)	大矢亮(総合内科)	田端志郎(総合内科)	藤本卓司(総合内科) 大矢麻耶(腎臓内科)	松田友彦(消化器内科)(1)(3)(5) 植田祐美子(腎臓内科)(2)(4)	岩崎桂子(糖尿病)(3) 藤本卓司(総合内科)(2)(4)
	総合診療センター外来 紹介・午後診	(予)川口真弓(リウマチ)	—	—	—	—	—
	ER・全日	24時間随時対応 ※TELにて事前にお問い合わせください。					
循環器センター外来	午前診	—	(予)鈴鹿裕城	(予)石原昭三/(予)松岡玲子	(予)具滋樹/(予)松岡玲子	(予)梁泰成	—
	午後診	(予)鷺見宗一郎	—	—	—	—	—
心臓血管外科	午前診	※手術日	—	※手術日	—	(予)井上剛裕	—
消化器センター外来	午前診	(予)山口拓也	(予)外山和隆	(予)岩谷太平	(予)吉川健治	(予)平林邦昭	—
外科	午前診	大腸内視鏡予約外来 9:15~	大腸内視鏡予約外来 9:15~	大腸内視鏡予約外来 9:15~	大腸内視鏡予約外来 9:15~	大腸内視鏡予約外来 9:15~	大腸内視鏡予約外来 9:15~
		(予)山口拓也	—	(予)裕野孝治	(予)山口拓也	—	(予)戸口景介(1)
		(予)戸口景介 (予)今井稔	※手術日 平林邦昭	(予)富岡百合子 (予)矢野佳子	(予)吉川健治 外山和隆(2)(4) 今井稔(1)(3)(5)	※手術日 平林邦昭	(予)裕野孝治(乳腺・甲状腺)(2)(5) (予)平林邦昭(3) (予)裕野孝治(4)
	※月・水・木に直接来院の方は、当日予約診の医師が交代で診させていただきます。						(予)下肢静脈瘤外来(非常勤)
	午後診	—	※手術日	—	(予)吉川健治(肝胆脾腫瘍) (予)山口拓也(ヘルニア) (予)裕野孝治(乳腺・甲状腺)	※手術日 (予)乳腺(非常勤)	—
夜診	(予)ピロリ菌除菌外来 17:30~19:00	—	大腸内視鏡予約外来 17:30~ (予)平林邦昭(予)裕野孝治 17:30~19:00	—	—	—	
緩和ケア外科	午前診	—	(予)症状緩和外来(2)(4)	(予)緩和面談	—	—	—
呼吸器外科	午前診	—	—	—	—	(予)佐藤泰之	—
	午後診	(予)佐藤泰之	—	—	—	—	—
整形外科	午前診	(予)吉岡篤志 (予)小松俊介	※手術日	(予)河原林正敏 (予)吉岡篤志	※手術日 (予)石井崇大(脊椎外科)	(予)吉岡篤志(関節外科) (予)小松俊介	—
	午後診	(予)吉岡篤志(脊椎外科)/(予)守津丁	※手術日	—	※手術日/(予)福録潤	(予)吉岡篤志	—
	夜診	—	—	(予)吉岡篤志 17:30~19:30	—	—	—
脳外科	午後診	—	—	—	(予)田中禎之 13:30~15:00	(予)非常勤 14:00~16:00	—
頭痛・てんかん	午前診	—	—	—	—	(予)清水恵司	—
	午後診	—	—	(予)清水恵司	—	—	—
泌尿器科	午前診	交代制 ※新患のみ	(予)田原秀男	※手術日	(予)田原秀男 (予)沖貴士	(予)沖貴士	—
	午後診	※手術日	検査	※手術日	ESWL	検査	—
皮膚科	午前診	—	—	—	—	(予)内田修輔	—
歯科口腔外科	午前診	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○
	午後診	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○	—
産科	午前診	(予)内田学/(予)高木力	(予)三武晋/(予)嶋田真弓	(予)松岡智史/(予)嶋田真弓	—	(予)坂本能基/(予)嶋田真弓	(予)交代制
	午後診	(予)交代制	—	(予)高木力/(予)嶋田真弓	—	(予)嶋田真弓/(予)三武晋	—
婦人科	午前診	三武晋/松岡智史	坂本能基/松岡智史	内田学/高木力	※手術日	三武晋/高木力	豊田正海
	午後診	—	—	(予)坂本能基/(予)三武晋/(予)松岡智史	※手術日	(予)内田学/(予)高木力	—
	夜診	—	—	—	—	—	—
精神科※	午前診	(予)非常勤/(予)非常勤	(予)非常勤	—	(予)非常勤	(予)非常勤	(予)非常勤(2,4)
眼科※	午前診	—	—	(予)非常勤	(予)非常勤	(予)非常勤	—

※医師の休暇等で診療体制に変更がある場合がございます。事前にお問い合わせください。
 ※内科疾患全般は総合診療センター外来(紹介制)でお受けいたします。
 紹介状をお持ちでない方は、みみはら高砂クリニックもしくはお近くのかかりつけ医を受診願います。
 尚、緊急・救急時のER(救急外来)に関しては24時間対応をさせていただきます。
 ※小児科では緊急時(診察・検査・入院など)のみお受け入れ致します。事前にお問い合わせください。
 (6月からは紹介患者さんのみお受け入れ致します)
 ※小児科一般診療はみみはら高砂クリニック(月~土)受付時間 8:30~11:30

※分娩予約は随時受け入れております。産科受診にしましては、医師指定はできません。
 ※精神科は非常勤のみの完全予約制ですので、事前にご予約ください。(緊急のお受け入れはできません)
 ※精神科は外来のみで、ご入院はお受け入れしていません。
 ※土曜日、新規の患者さんのお受け入れはしていません。
 ※症状緩和外来のご予約に関しては、事前にお問い合わせください。
 ※眼科は白内障の手術を主とした手術適応の患者様をお受けしています。定期フォローをする機能はございません。



地域医療
支援病院

みみはら
VOL.16
Winter
2019年1月1日発行

発行人 奥村 伸二 発行 社会医療法人 同仁会 耳原総合病院
 〒590-8505 大阪府堺市堺区協和町4丁465番地 TEL 072-241-0501(代表)
 各医療機関様専用 直通ダイヤル TEL: 072-241-0324 FAX: 072-241-0208
 URL <http://www.mimihara.or.jp/sogo/>